

2016年 第38回アジア太平洋試験所認定協力機構 (APLAC) 相互承認 (MRA) 評議会報告

2016年12月5日
独立行政法人製品評価技術基盤機構
認定センター (IAJapan)

1 開催日時・場所

2016年11月30日(水)~12月1日(木)
於：マレーシア クアラルンプール

2 出席者

本評議会は、APLAC MRA 評議会議長である Liew Richards (豪 IANZ)をはじめ、オーストラリア、中国、香港、日本、韓国、台湾、インド、インドネシア、マレーシア、シンガポール、ニュージーランド、タイ、米国、メキシコ、カナダ、ロシア、ベトナム等から約 50 名が参加した。日本からは、3 機関 5 名 (IAJapan¹ 2 名、JAB² 1 名、VLAC³ 2 名) が出席した。

¹ International Accreditation Japan (独立行政法人製品評価技術基盤機構 認定センター)

² Japan Accreditation Board (公益財団法人日本適合性認定協会)

³ Voluntary EMC Laboratory Accreditation Center INC (株式会社電磁環境試験所認定センター)

3 主な議事内容

本評議会は、アジア太平洋地域における試験所、校正、検査、臨床検査、RMP (標準物質生産者) 及び PTP (技能試験提供者) の認定機関を対象とした相互評価 (Peer Evaluation) 報告書に基づき、MRA 署名地位の継続、認定スコープの新規及び拡張について審議、決定するための評議会である。今回は、次の 5 認定機関の MRA 署名地位の継続及び認定スコープの拡張が承認された。

- | | |
|--------------|---------------------------|
| 1) NVLAP (米) | 継続：試験、校正 |
| 2) NABL (印) | 継続：試験、校正、検査、臨床、拡張：PTP、RMP |
| 3) KOLAS (韓) | 継続：試験、校正、拡張：臨床 |
| 4) ANAB (米) | 継続：試験、校正、検査、RMP、PTP |
| 5) CALA (加) | 継続：試験 |

4 APLAC MRA 署名機関数

2016 年 12 月 1 日現在の APLAC MRA 署名認定機関情報は以下のとおり。

MRA署名機関数：38

試験分野：35

校正分野：27

検査分野：18

臨床検査分野：18

標準物質生産者分野：15

技能試験提供者分野：12

5 今後の予定

第39回 APLAC MRA評議会: 2017年6月21日(水)及び22日(木) 於 タイ王国バンコク市

以上